

一般会計

こぶし2号源泉改修工事などに

**1億9202万円を補正**

**総額70億6926万円となる**

補正の主なもの

- 一般会計補正予算の主なものは
  - ・ 新型インフルエンザ予防接種関連事業 682万円
  - ・ こぶし2号源泉改修工事 1707万円
  - ・ 町道維持補修費 2513万円
  - ・ 町道荒砥浅立線改良費 ▲1470万円
  - ・ 滝野交流館施設機能強化事業 785万円
  - ・ 保育所等環境改善事業 642万円
  - ・ 保育園運営委託料 2196万円
  - ・ 畜産規模拡大支援事業 192万円
  - ・ 財政調整基金積立 7000万円
- 財源は国県支出金、繰越金などで対応します。

なぜ今こぶし2号源泉改修なのか

**議員** 当局は2年前に提案したが取り下げた経緯があります。結構な時間が経過しましたが、なぜ今なのか。  
**当局** 修理費等で何とか対応してきましたが、使用開始から12年が経過しており、源泉管に鉄分が含まれる湯

あかが付着している状況です。源泉のくみ上げの命綱といえる水中ポンプの維持管理も困難な状況となっており、このまま放置すれば、管内が閉塞して汲み上げが不可能となることから、管内洗浄、水中ポンプ入れかえ、源泉施設や除鉄装置の修繕工事を実施するものです。

平成22年度補正予算総括表

会計項目	補正額	補正後の額
一般会計	1億9,202万円	70億6,926万円
特別会計	下水道	7億3,919万円
	国民健康保険	16億5,965万円
	老人保健	2,462万円
	介護保険	13億9,901万円

認定

- 町道路線の認定
  - 集落内の生活安全確保のため次の2路線が認定されました。
  - 町道879 西雪舟町屋敷線 (大字高玉地内)
  - 町道880 下山東澤田線 (大字下山地内)

条例

主な改正点

- 白鷹町産業センターの設置及び管理に関する条例
  - 白鷹勤労者総合福祉センターを白鷹町産業センターに変更することによる条例の廃止及び制定、開館時間、休館日、利用料、損傷または滅失に対する損害賠償などを定めています。
- 白鷹町営住宅管理条例の一部を改正する条例
  - 白鷹町子育て支援住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例
- 以上2つの条例は暴力団員に対する使用制限を行い、町民生活の安全と安心を確保するため制定するもの。